

世界を旅し、弘前学院にたどり着き、学生に愛されてきた宝物

普段、キャンパスで目にしたことのあるモノ、当然のように見てきた風景でも、この宝物たちが歩んできた歴史や魅力はそれほど語られてきませんでした。知っているようで知らないヒロガクの歴史や魅力を、大学生が分かりやすく解説します！

*弘前学院外人宣教師館(国重文)

1906年、弘前女学校に奉職していたアメリカ婦人宣教師のための住居として、同校敷地内（現在の弘前市坂本町）に建設され、戦時下を除き1968年まで実際に宣教師が暮らしていました。全国に残る宣教師館のなかでも規模が大きく、当時の建築様式を知る上でも重要なものとして、1978年に国指定重要文化財に指定されました。後に現在の場所に移築され、歴史を語り続けています。

*ステンドグラス

ドイツ・ミュンヘンのフランツ・メイヤー工房の作品で、1905年から2年の歳月をかけて制作されました。「ミュンヘングラス」と言われる質の高いものです。アメリカのミシガン州の教会で長年愛されてきたもので、2000年の礼拝堂建設時に移設されてきました。

*青い目のお人形

日米の関係が悪化していた1926年に、子ども達の友情による世界平和と日米関係改善を目的として、アメリカから全国の幼稚園・小学校に人形が贈られました。しかし戦時下で「敵国のスパイ」と扱われ処分されてしまい、現在、全国で発見されているものは多くありません。弘前女学校附属の愛光幼稚園に贈られた「エリザベス・ハットン」は1986年に新聞にくるまれた状態で発見されました。

*パイプオルガン

ビクトリア朝中期に名を馳せたイギリスのブライセソン兄弟&エリス社により、1880年に製作されました。ケンブリッジ州のエマニュエル教会によって使用されていたもので、その音色は長年多くの人を魅了しました。現在もオルガニストにより礼拝やコンサートで美しい音色を奏で続けています。

弘前学院大学に車を置いて、日本一の桜咲く弘前城へ！

4月28～30日、5月3～6日は礼拝堂横および看護学部棟駐車場を無料開放します。大鰐線に乗って弘前城へ行くと、渋滞にあわない上にお得がいっぱい！



徒歩 3分

弘南鉄道大鰐線
弘前学院大前駅

乗車 4分

中央弘前駅

徒歩 15分

弘前さくらまつり
(弘前公園)

大鰐線での旅のおともに

沿線の魅力をぎゅっと詰め込んだガイド「鰐ぶらり」が便利!!

弘南鉄道HPからダウンロードできます。



看護学部棟
駐車場

キャンパスを
通り抜けて徒歩7分

乗車 4分

弘前学院大前駅

210円

乗車 4分

中央弘前駅

210円

徒歩 15分

最勝院や変電所跡(富士見町)の桜を眺めながら、お散歩で約40分

2018



弘前観桜会 100周年



時	中央弘前行き
8	14 44
9	14
10	14 54
11	毎時 54
17	
18	34
19	14 54

時	大鰐行き
9	00 30
10	毎時 30
17	
18	10 50
19	30
20	30

降りたら改札で「乗車証明書」をもらってください。

乗車証明書で弘前城の有料区域(通常510円)に無料で入れます!!